

扱い：配布後解禁

令和元年8月28日

記者発表

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和元年度においても実験を実施する地域を公募し、北陸地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験名	実験概要	公募タイプ
新潟県新潟市	バス停バリアフリーの推進に向けた社会実験	バス停に寄せやすくするバリアレス縁石を試験的に導入し、バス車両を確実に正着させ、これまでバス停車帯として利用していた道路空間を将来的にはバス待ち空間として活用するなど、道路空間の再構築、バス停のバリアフリーについて検証する。	現地実証実験タイプ（複数年度）

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

<問い合わせ先>

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 地域道路課 課長

あだち しろう
安達 志郎

代表：025-280-8880（内4611） 直通：025-370-6742

<同時発表記者クラブ>

新潟県政記者クラブ

新潟県政記者クラブ

その他・専門紙